



せんだん

山小学校の SUN・山・サン運動

SUN(太陽)のような明るい笑顔 山(やま)登りのように前進する目標 山(サン)キューという感謝の心

想像を超える子供の力

校長 和田 哲也

早い桜の開花にびっくりしていましたが、あっという間に葉桜になり、徳之島の短い冬も終わろうとしています。3学期は過ぎていくのがはやいと分かってはいても、3月が目の前に迫っていることに驚いています。希望に満ちた春になるように、全職員で努めてまいります。

さて3学期に入ってから、子供たちの学習活動や学校生活の中でうれしい話題が続いています。なわとびが跳べるようになった、一輪車に乗れるようになった、南日本新聞「若い目」に掲載された、島口川柳で入賞した等々。大人の感覚ではついこの間まではまだまだ届かない、と思っていたことを一気にやり遂げてしまうのが子供の力のすごさです。何人かで取り組んでいて、切磋琢磨したり、力を合わせたり、助け合ったりすると加速度的にその勢いは増します。これまでため込んでいた力が一気に花開いたものもあると思います。もし、すぐに成果が見られなかったとしても、それまでの努力が蓄積されて忘れた頃に実を結ぶこともあります。大人よりも子供の方がそういった機会に出くわすチャンスは圧倒的に多いと思われまます。だからこそ、子供の力は偉大なのだと思います。

1月末にはマスコミ等でも話題になっていた「大谷グローブ」がついに本校にも届きました。報道されたように大小の右利き用と左利き用の合わせて3つです。7名の児童に対して3つです。かなり恵まれています。どんどん使って欲しいと思います。

大谷選手のメッセージより(抜粋)

「わたしはこのグローブがわたしたちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルになることを望んでいます。野球しようぜ。」

野球に限らずスポーツを通じてたくましく育てて欲しい、仲間を増やして欲しい、そんな大谷選手の思いがグローブにつまっていると思います。



復帰70年 自由は幸せ

山小6年

松村 知香

先生から「今年は奄美群島日本復帰70周年です」と聞いた時、自分の住む徳之島が日本と認められていなかった時期があると初めて知った。

調べてみて復帰前は今では考えられないようなことが行われていたと分かった。小学生に日本の教科書が配られていなくて、好きなスポーツが自由にできなかった。泉芳朗先生が復帰を訴えて5日間も

断食した。徳之島から出るのも自由にできなかった。

わたしはバレーボール少年団に入っていて、県大会に向けて練習にはげんでいる。復帰前であれば、バレーをするのも鹿児島市などへ試合に出かけるのも許されなかった。今もそうだったとしたら、悲しくて仕方がない。

わたしは節目の年に大切なことを考えられた。好きなことが自由にできるのはとても幸せなんだ。そのことを下級生や県本土の人たちにも伝えていきたい。(徳之島町)

たこしょうかい

山小4年

玉城 湖華

学校で「SOS出し方教室」があった。仙台市から来られた高橋さとみ先生で、「さとみさんと呼んで」と言われ、授業が始まった。

まず、自分の手のひらを写しとった紙に大切なものを書くように言われた。わたしは家族やバレーボールと書いた。そして、「それが困ったときに自分を助けてくれるものだよ」とさとみさんが教えてくれた。

たこしょうかいもした。グループの友達と互

いのよいところをしょうかい合うのだ。わたしは友達から何と言われるか、少しどきどきした。わたしのよいところは、明るいところとか、れいぎ正しいところとか、あきらめないところと言ってもらった。自分ではそんなことをぜんぜん思っていなかったのですが、少しびっくりしたけれど、とってもうれしくなった。友達ももっとなにかよくなったような気がした。さとみさんが教室に入って来たときは少しきんちょうしたが、帰った後は何だかさびしくなった。ありがとう、さとみさん。(徳之島町)

北海道羅臼町立羅臼小学校との遠隔合同授業

2月8日(木)の3時間目に、北海道羅臼町立羅臼小学校の5年生と遠隔合同授業を行いました。世界自然遺産繋がりでの今回の授業が実現し、お互いに自分の地域について調べたことを発表し合いました。同じ世界自然遺産に登録されたといっても、徳之島と北海道では全然違うことが分かり、驚きの連続でした。



約3,000km離れた羅臼の友達と繋がることができたことは、山小の子どもたちにとって貴重な体験になりました。今後も、このような交流を進めていけたらと思います。

【新1年生体験入学】

来年度4月に入学する新1年生の体験入学を2月20日(火)に行いました。在校生が校内の案内やレクリエーションの進行をし、楽しい時間を過ごしました。

令和6年度の新入生は3人。4月の入学を全校児童・全職員で楽しみに待っています。



【小中連携研修会】

2月6日(火)に山小・山中学校の小中連携研修会を実施しました。今年度2回目となる今回は、山小学校で行いました。授業を参観後、今年度のテーマである「児童・生徒の自己マネジメント力を身に付けさせるためにはどうしたらよいか」について、情報交換や意見交流をしました。また、授業について協議をし、活発に意見を交わしました。

小、中それぞれの取組について話し合ったことが、お互いの今後の指導に役立てられることだと思います。

3月の行事予定

- 1日(金)・・・縄跳び発表会・学級PTA
- 7日(木)・・・芸術鑑賞事業(4~6年)
- 8日(金)・・・6年生を送る会・お別れ遠足
- 10日(日)・・・ボランティア清掃 8:00
- 12日(火)・・・ハイビスカス号 13:00
- 21日(木)・・・山幼稚園卒園式
- 22日(金)・・・第125回卒業式
- 23日(土)・・・PTA送別会
- 25日(月)・・・修了式・辞任式

【町島口川柳大会】

「最優秀賞」

4年 玉城 湖華

(戦争や災害がなくなつてほしいと思ふ気持ちを書きました)

「優秀賞」

2年 長井 紬

(イノシシにさとうきびのはたけをあらされておとうさんがこまっていた)

「優秀賞」

4年 高野 麻理萌

(新しい年になって早々地しんと事故が起きて大変な年になった)